

北陸地方非常通信協議会総会特別講演会を開催

北陸情報通信協議会では、平成28年6月16日（木）、北陸総合通信局及び北陸地方非常通信協議会と共催により、KKRホテル金沢において、「切迫感のある避難の呼びかけ方」～災害時の防災行政無線放送～と題し、講師にNHK放送文化研究所メディア研究部放送用語・表現班上級研究員井上裕之氏をお迎えして、特別講演を開催しました。

井上氏からは、東日本大震災で防災行政無線により実際に行われた放送事例、放送に携わった職員や実際に放送を聞いた住民から聞き取ったことなどが紹介され、東日本大震災の津波避難での切迫感ある呼びかけ方を「日本語表現・アナウンス」の視点から調査・研究された立場から、今後の防災行政無線による放送について、意見や提言をいただきました。

国や自治体などの防災関係機関、通信事業者及び放送事業者などから構成する非常通信協議会の委員をはじめ、無線工事業者など約70名の参加者は、言葉や表現の違いによる伝わり方の違いを実感するとともに、防災・減災の意識を高めていました。



NHK放送文化研究所メディア研究部
上級研究員 井上 裕之 氏



講演会の模様